

国の政策が変わる！？

「不登校は 問題行動ではない」

今年9月14日文科省は各都道府県知事、教育委員会などに「不登校児童生徒への支援のあり方について」の通知を出しました。そこには「不登校とは、多様な要因・背景により、結果として不登校状態になっているということであり、その行為を「問題行動」として判断してはならない。不登校児童生徒が悪いという根強い偏見を払拭」という文言が入っています。

今、国（文科省）はその政策を変えようとしています。

今まで当事者の子どもたちはどのようなことに苦しめられ、これからどのように変わることを期待しているのか、その子どもたちを取り囲む大人たちはどのようにこの変化を生かしていくのか、そのことを一緒に考え合うシンポジウムを開催いたします。ふるってご参加ください。

第1部 子どもシンポジウム 「今、僕たちの言いたいこと！」

- ・フリースクールに通う子どもたち

第2部 大人シンポジウム 「どう変わる？不登校のこれから」

- ・下村健士さん（親の立場から 「八王子 不登校親の会」代表）
- ・中村尊さん（フリースクールスタッフの立場から フリースクール「クレインハーバー」代表）
- ・山本菜々子さん（当事者の立場から）

▼ 日時 : 2016年 **11月23日** (水・祝) **10:45~**

▼ 会場 : **東京シューレ葛飾中学校**

▼ 参加費 : **無料**

▼ 先着 : **80名**



★このシンポジウムは「フリースクールフェスティバル2016 秋の陣!!」
の中で行います。

【問い合わせ先】 NPO 法人フリースクール全国ネットワーク

TEL & FAX 03-5924-0525

メール : info@freeschoolnetwork.jp